



コ ー エ ー I N F O R M A T I O N

2010年2月15日
株式会社コーエー

「温室効果ガス排出削減支援事業」の事業者に コンピュータゲーム関連事業で初めて採択

～ オンラインゲームサーバの統合による電力消費量削減に取り組み ～

株式会社光栄(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:松原健二、以下:コーエー)は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構が推進する「温室効果ガス排出削減支援事業」の事業者として、同機構の審査の結果、採択されました。

コーエーが応募、採択された事業は、「オンラインゲームサーバ統合による電力消費量削減事業」と題し、現在サービスを展開しているオンラインゲームのサーバー機器、運営設備を、消費電力を削減すると見込まれる方法をもって改良し、省エネ成果を上げ、広く一般に使用できる新規のCO₂排出量削減方法論の確立をめざすものです。「温室効果ガス排出削減支援事業」におけるコンピュータゲーム関連事業の採択は初となります。

インターネットの爆発的な普及を背景に、IT機器や運営設備の消費電力が膨張し、「グリーンIT」の推進が叫ばれています。コーエーは、コンピュータゲーム関連企業としていち早くインターネットを介したサービスを展開し、現在も日本国内で4タイトルのオンラインゲームを開発・運営している立場から、この問題に進んで取り組むべく今回の事業を開始することにいたしました。

コーエーは今後とも、世界的な重要課題である低炭素社会の構築に向け、「グリーンIT」をはじめとした地球温暖化対策全般に積極的に取り組んで参ります。